

# 親子聖書日課

[日]信仰は苦難の中において、試されます。弟子達は主が共におられながら、嵐を恐れました。主は「信仰はどこにあるのか」と嘆かれました。これでは信仰は宝の持ち腐れです。苦難の時こそ、主を見上げましょう。救いの道が開かれます。

[月]私達は悪霊の力でレギオンにつかれた人のように、罪の道に引きずりこまれ、自分自身を傷つけることがあります。しかし、主は悪霊の力から解放して下さい。主が自分にどんな大きなことをして下さいましたか、証することが伝道です。

[火]会堂長も長血を患った女性も主の救いを求めました。主はご自分の力で病気を癒しましたが、実は、求める人の信仰が主の心を動かし、癒しに至ったのです。「主にできないことはない」と、ただ主を信じて、祈り求めるなら、安心して歩めます。

[水]知識がなく、雄弁でないから、伝道できないのではありません。主が「いやす」と権能を授けて下さったので、弟子達は村々に出かけて、福音を伝えました。私達も同じ主の力が与えられています。出かけて行って、福音を伝えましょう。

[木]主が全ての罪を十字架で負って下さったので、もう罪を負う必要はありません。但し、その恵みに応えて、「日々、自分の十字架を背負う」宣教のために労する使命が与えられています。教会を建て上げるために、私達の汗と涙が必要です。

[金]弟子達はいやしを行う力が与えられて、既にやってきましたが、ここでは病人をいやせませんでした。それは不信仰に陥ったからです。主の御業はいつも主への信頼のある所に生まれます。信仰は、過去形ではなく、進行形です。

[土]教会に牧師がいて当たり前と思うかもしれませんが、今日献身する人が少なく、無牧師の教会も増え、50代以上の牧師は半数を超えています。ですから、伝道者の養成は急務です。上尾教会からも伝道者が起こされるように、祈りましょう。



NO.1950 2026.2/8-14 名前

	聖書	問題	答え
日	ルカ 8:16-25	突風を恐れた弟子達に主は「何はどこにあるのか」と言われましたか。	
月	8:26-39	神があなたになされたことをことごとくどうすべきですか。	
火	8:40-56	娘よ、あなたの何があなたを救ったのですか。	
水	9:1-17	12人は出かけて行き、至る所で何を告げ知らせ、病気を癒しましたか。	
木	9:18-36	主について来たい者は日々何を背負って、主に従うべきですか。	
金	9:37-50	あなたがた皆の中で、どんな者こそ、最も偉い者ですか。	
土	9:51-10:12	収穫のために誰を送って下さるように、収穫の主に願うべきですか。	
感想と祈りの課題			